

学校での ICT 活用について

1. 学校での ICT 機器を用いた主な活用事例

① 小学校間でのオンライン交流会

利用機器 : Chromebook、電子黒板

利用ソフト : GoogleMeet、GoogleClassroom

内容 : 学校間で電子黒板を使用し交流会を行う。

② 小学校の国語の授業(ことばづくりを学ぶ)

利用機器 : Chromebook、電子黒板

利用ソフト : Jamboard、Classroom

内容 : タブレット端末を使用して二文字のことばを作る。

③ 小学校の国語の授業(漢字の書き順を学ぶ)

利用機器 : Chromebook、電子黒板

利用ソフト : GoogleChrome「漢字筆順タッチ」、Classroom

内容 : 教科書の単元に沿って漢字が表示され、書き順に気を付けながら学習する。
間違いは動画で表示されるのでわかりやすい。

④ 小学校の算数の授業(九九を学ぶ)

利用機器 : Chromebook、電子黒板

利用ソフト : Jamboard

内容 : 電子黒板に他の児童の進捗状況を写しながら九九を覚える。

⑤ 小学校の理科の授業(プログラミング学習)

利用機器 : Chromebook、電子黒板

利用ソフト : GoogleChrome「Edutown やってみようプログラミング」

内容 : プログラミングで電気製品を動作させ、身近な問題を解決するため、色々なセンサーを使い、省エネのプログラミングを行う。

⑥ 小学校の算数の授業(プログラミング学習)

利用機器 : Chromebook、電子黒板

利用ソフト : Chrome 「はしれ! えんぴつくん」、カメラ「QR コードリーダー」

内容 : 教科書に掲載されている QR コードを Chromebook のカメラで読み取りプログラミング学習を行う。

⑦ 小学校の国語の授業(慣用句の学習)

利用機器 : Chromebook、電子黒板

利用ソフト : e ライブラリ「いろいろカード帳 慣用句」

内容 : 国語の授業で習った慣用句を答える。各自で言葉の意味を理解しながら学ぶ。

⑧ 中学校で交通安全教室を実施(オンラインで交通安全教室を実施)

利用機器 : Chromebook

利用ソフト : Google Workspace for Education

内容 : Classroom の Meet で各教室にオンライン配信を行う。

⑨ 中学校の理科の授業(電子黒板のペン機能を使い解説)

利用機器 : Chromebook、電子黒板

利用ソフト : Google ドライブ、指導者用デジタル教科書

内容 : デジタル教科書に電子黒板のペン機能を使ってマーキング。
タイマー機能も有効活用し授業を行う。

⑩ 中学校の美術の授業(和傘の作成)

利用機器 : Chromebook

利用ソフト : Classroom、Google スライド、Web 検索

内容 : 和傘の組立手順を示したスライドを Classroom に資料としてアップし、作成。

⑪ 中学校の社会の授業(高校入試の過去問学習)

利用機器 : Chromebook、電子黒板

利用ソフト : e ライブラリ「プリント教材 高校入試過去問」

内容 : プリント教材の過去問題を解きながら、出題形式の変更点も絡め重要なポイント解説する。

⑫ 中学校の理科の授業(自習課題)

利用機器 : Chromebook

利用ソフト : e ライブラリ「学習指示」

内容 : e ライブラリ「学習指示」機能を使い、先生が指示した課題を集中的に取り組む。

⑬ 中学校の技術の授業(材料の特徴を学習)

利用機器 : Chromebook

利用ソフト : Google 検索

内容 : 材料の特徴についてグループに分かれて協働学習を行う。

⑭ 中学校の朝の会(スケジュール管理)

利用機器 : 電子黒板

利用ソフト : 電子黒板本体ブラウザ、Classroom

内容 : 電子黒板に日々のスケジュール写し、クラス全員で共有する。

2. ICT 支援員の配置と活用について

① 目的

ICT 機器、ソフトウェアの日常的な利活用により、児童生徒にとって、わかりやすい授業の実現などの教育の情報化を目指し、ICT 支援員が学校に訪問して導入された機器の利活用促進と補助を行う。

② ICT 支援員の役割

ICT を利用した授業が円滑に進むように、教職員や児童生徒の ICT 利活用を支援。

③ ICT 支援員の配置

配置 : 令和 5 年 3 月から

訪問回数: 各校 1 人 月 4 回

訪問時間: 午前 8 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

※ 令和 5 年 2 月までは各校 1 人、月 2 回の訪問

④ ICT 支援員の業務

- ・授業における機器、ソフト、教材等の紹介や活用方法の助言や提案
- ・授業における機器の操作支援
- ・自治体内の活用事例等の収集及び提供
- ・デジタル教材、操作方法や使用上の留意点などの簡易マニュアル作成
- ・教職員研修の実施支援
- ・犬山市教育委員会への報告業務

⑤ 活用場面の提案、授業支援、授業のまとめまで

授業づくりの打合せ

【支援員の役割】

- ・ICT 活用の授業案を基に学校の状況に応じてご提案
(授業案、ワークシート、リンク集など)
- ・他校事例の紹介
- ・事前の準備
- ・当日機器設置、動作確認

授業の実施

【支援員の役割】

- ・ 授業の流れに応じ、情報の拡大提示・操作補助
- ・ 不具合時の対応
- ・ 児童生徒へ学習支援、活動の実施

授業後のまとめ

【支援員の役割】

- ・ 次回の授業打ち合わせ
- ・ 機器操作や設置に関する個別研修、アドバイスなど
- ・ 教材、資料や作品データの整理、保存